

## ICA 会長 Ariel Guarco からのメッセージ

全国大学生協同組合連合会（全国大学生協連）の皆様、

そして日本の協同組合の皆様。

この重要な場でご挨拶できることを心より光栄に思います。

総会は、皆様の協同組合にとって極めて重要な機会であり、

また、私たちの人間中心の組織としての性格を強化するための会議、交流、友愛的対話の場でもあります。

私はこの日が全国大学生協連に関連する全ての協同組合にとって大きな価値を有することを確信しています。

協同組合は、日本中の大学生のために日々大きな努力を払っています。

皆様は 70 年以上にわたり、様々な課題に直面しつつも、協同の価値と原則に基づいてその使命を果たし続けてこられました。

このような制度を実現し教育機関に新たな息吹を与えた先駆者たちは、第二次世界大戦ののち、豊かな実りとなる種をまいたのです。

そして、今日のリーダーである皆様がその実りに付加価値をもたらし、国境を越えて大学生協の未来を確実なものにするために、新たな種をまかねばなりません。

この意味で、私たちが直面する課題に立ち向かい、世界規模に力強く結びつき、主導的な協同組合運動を築き続けるために、第 67 回総会における皆様の結論を共有いただきたいと思います。

私たちの共通の家である国際協同組合同盟は、全大陸の 300 万協同組合、10 億人以上の組合員からなるこの運動の力を象徴しています。

私たちは共に、誰一人取り残すことなく、誰一人を置き去りにせず、私たちが必要とし、私たちにふさわしい、そして毎日を少しでも良く生きることができるよう、より良い世界を築き上げることができるのです。

全国大学生協連の皆様、この機会を与えていただき誠にありがとうございます。素晴らしい総会となることを心よりお祈りし、遠くからも温かい協力のご挨拶をお送りいたします。